

環境マネジメントシステムの自己適合宣言への移行について

自己適合宣言への移行経緯

当社は1999年にISO9001、2010年にISO14001の認証を認証機関テュフラインランドジャパン株式会社より取得し、継続的にマネジメントシステムの構築に取り組み、組織のマネジメントシステムの継続的な改善を通して完成度を高めて参りました。

また、品質マネジメントシステムの運用管理の源流管理を目的に生産性及び有効性向上の問題・課題解決を図るとともに、資源環境課題、製造環境課題の解決に取り組むことで環境マネジメントシステムの運用管理は、品質マネジメントシステムに包含して行えることを実践して参りました。

これらのことから、当社は環境マネジメントシステムを自己適合宣言へ移行し、内部監査を通じた生産性、有効性の確認と改善活動を品質マネジメントシステムに包含して行うことといたしました。

環境マネジメントシステムの運用

- ①環境マネジメントシステムの適切性、妥当性及び有効性の継続的改善の運用基盤は「ISO14001 マネジメントシステム-要求事項及び利用の手引き」を適用しています。
- ②環境マネジメントシステムの適切性、妥当性及び有効性の継続的改善の確認は日常の管理及び内部監査の結果で評価し、対応処置します。
- ③「ISO14001 マネジメントシステム-要求事項及び利用の手引き」の規格要求事項を満たす関連文書名を品質保証体系図に加え管理し、組織の運用管理体系に関連する書類を連携させ、運用管理システムの効率化を実現しています。

2020年9月1日

株式会社キャットアイ

代表取締役社長 津山晃

